



～令和6年度第1回コア会議が開催されました～

令和6年7月30日（火）に「公園マネジメント会議 令和6年度第1回コア会議」が地球市民交流センターにて開催され、コア会員16団体のうち9団体の出席があり、コア会議が成立しました。

第1回コア会議では、総会後から事前に申請のあった3つの分科会について承認されました。また、会員情報の共有に向けた照会内容の確認、駐車許可証の有効性を検証するアンケートの確認、ジブリパークのあるモリコロパークの活性化について報告が行われました後、「公園マネジメント会議へ参加するメリットとは」「魅力的な取り組みとは」の2つをテーマに、グループワークで活発な意見交換が行なわれました。



分科会について

●申請のあった分科会より、活動の目的や概要の説明がありました。

- 👉 子どもの遊び場を検討する分科会
- 👉 モリコロパーク特産品開発分科会
- 👉 音楽とダンスによる市民交流と文化活動振興分科会

●各分科会の設置が承認されました。



会員情報の共有に向けて

●令和6年度、68会員（休会者含む）で構成する公園マネジメント会議について、会員間の連携（情報共有）を図ることを目的とした会員リストを作成するため、照会内容（案）について事務局より説明がありました。

修正事項

- ・「代表者氏名」欄以外に「連絡先の担当者」欄を追加する。
- ・「団体の概要」欄の下に、園外と園内の活動内容を分けて記載できる欄を追加する。
- ・団体の様子がわかるURL（ホームページ、Facebook、Twitter等）を記載できる欄を追加する。
- ・「マネジメント会議に期待すること」という趣旨の欄を追加する。
- ・連絡先については「非公開・会員のみ公開可・一般公開可」の選択肢の欄を追加する。

◆今回の指摘事項を修正後、2～3 団体にサンプルを取らせてもらい、問題なければ皆さんに照会する。結果は次回以降のコア会議でお示しする。

2. 照会内容(案)	
団体名	TEL
代表者氏名	E-MAIL
連絡先	性別
団体の概要	(詳細を記入する欄がないか、また、特に詳しく記入し、団体の概要など)
園内での活動実績	活動実績がある
園外での活動実績	活動実績はない
今後の展望	(例) 園外活動として、園外活動(例) 園外活動(例) (例) 毎月1回、地球市民交流センターにおいてマジックショーを開催する
モリコロパーク特産品の開発実績	開発実績がある
今後の展望	開発実績はない
今後の園内での活動予定	(例) 本年10月開催予定のイベントの開催、(例) 園外活動(例) (例) 毎月1回、地球市民交流センターにおいてマジックショーを開催する

駐車許可証について

●今後も継続して駐車許可証を発行するために、駐車許可証の有効性を検証するアンケート（案）について、事務局より説明がありました。

修正事項

- ・「マネジメント会議（事務局：公園緑地課）で発行している駐車許可証に関して、有効性を問うアンケートである」という趣旨の注意書きを追記する。

◆駐車許可証については、公園マネジメント会議としての活動であれば、会議以外の園内活動でも使用して構わない。

◆アンケートの実施時期の詳細は決まっていないが、年内には実施予定である。

2. アンケート(案)	
①前年度(令和5年度)の1年間における駐車許可証の活用についてお答えください。	
団体名	
有効性について	<input type="checkbox"/> (希望の上)交付された <input type="checkbox"/> 毎月使用する <input type="checkbox"/> 月に数回使用する <input type="checkbox"/> 月に数回使用する <input type="checkbox"/> 年に数回使用する <input type="checkbox"/> 全く使用しない <input type="checkbox"/> 交付されたが使用しなかった
使用状況について	<input type="checkbox"/> 希望していない <input type="checkbox"/> 希望している

ジブリパークのあるモリコロパークの活性化について

●ジブリパークのあるモリコロパークの活性化について、先んじて気軽に園内活動を行える「チーム制度」を活用し、活動を進めていくことについて事務局より報告がありました。

～ジブリパークのあるモリコロパークの活性化について～

具体的には、NPO法人スポーツサポート協会 早川氏発案の「夏休み特別企画」(サトラボラボハウス前広場での会員のWS展開)の実施に向けて、関係各所(GP社)と調整中である。

本企画は、ジブリパークを目的に来園された方に対して、公園マネジメント会議の活動が必要のあるものかを検証することが目的であり、今後の地球市民交流センターでの展開を考察するものである。

本企画を通してGP社との距離感、関係性を掴んでから公園マネジメント会議としての今後の取り組みを検討したいので、開催を見守っていただきたい。最終的には、必要な段階を踏んで、公園マネジメント会議とジブリパークの両者において、より公園利用者の満足度を向上させられるよう目指していきたい。

また、開催結果については、第2回コア会議で共有させていただく。

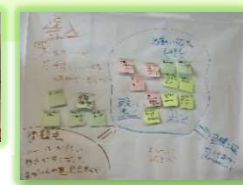
グループワーク

●①「公園マネジメント会議へ参加するメリットとは」②「魅力的な取り組み(ルールや仕組みづくりを含む)とは」をテーマにグループワークを行いました。

(グループワーク意見・発表)

【A班】

- ・マネジメント会議に参加した理由は主に「紹介」が多かった。
- ・継続するメリット…①活動の拡大 ②他団体とのつながり ③他団体からの学び
- ・問題点…①ルールが多い ②魅力がなくなってきた ③左記①②について参加していない方の意見もきくべき
- ・目標…世代交代の時期である。今後のマネジメント会議のあるべき姿が曖昧になっているので、マネジメント会議の意義・目的を踏まえた上で、まずは会員同士の足並みをそろえる必要がある。マネジメント会議の今後の展開を見据え、会議体として歩んでいくべきである。



【B班】

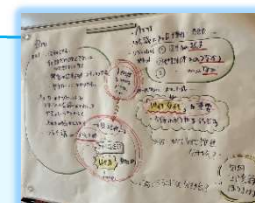
- ・「マネジメント会議へ参加するメリット」…名前を知ってもらっているので活動しやすい。行政だけではできないことができる。相談先やアプローチ先といった運営の仕組みがわかるようになった。学生の活動支援やチャレンジの場につながる。
- ・通常の公園では愛知県側がユーザーにサービスを提供するが、マネジメント会議が間に入り、ユーザーに近い位置に立ってサービス提供ができています。ユーザーが求めることをマネジメント会議が汲み取ってアプローチすることで、ユーザーと会員の双方のモチベーションが上がる。
- ・「今後あるといいメリット」…公園マネジメント会議に参加することで、会員自身の活動の幅が広がることを、発信(ブランド化)していく必要がある。
- ・「魅力的な取り組み」…各団体の個別な活動やマネジメント会議としての取り組み(活動)、分科会での活動等、いろいろな活動があるが、活動が多岐に渡り、全ての活動を共有できないので、それぞれの活動の見える化が大事である。全体でやっていることの発信と、それだと埋もれてしまうものを個別に追究した(活動のおもしろさ)発信の両立が大事である。
- ・単純な情報発信や活動紹介から一歩踏み出して、マネジメント会議の活動自体が「魅力的」で「参加したい!」と思えるような見せ方を追求する。進んだ形の情報発信「見える化」をマネジメント会議としてやっていくと参加しやすくなるのではないかと。敷居が低くなるのも魅力のひとつである。今後、分科会として盛り上げる中で会議のルールや参加のルールを考え、参加しやすい仕組みづくりも必要である。



【全体共有】

- ★公園マネジメント会議の活動のおもしろさを伝える(魅力的な見せ方)『ブランド化分科会』のような枠組みの重要性
- ★世代交代を意識的に進める『世代交代推進分科会』のような徹底的に考えて実践する活動

議論が盛り上がり、時間が足りないという印象…次回のコア会議において、これらの取り組みについて更に掘り下げ、どのような魅力的な取り組みを公園マネジメント会議として扱うのか検討していく。



お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/koen/koenmng.html>

愛知県都市・交通局都市基盤部
公園緑地課(協働グループ)
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会
愛・地球博記念公園管理事務所
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150